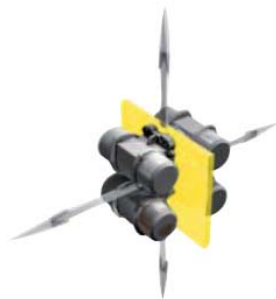


37

## ネッターマルチシャフト振動システム *VectorDrive* シリーズ



- 様々な方向に対して 100%の振動制御
- 共振を無くした On/Off 制御
- 動作中の振幅調整
- 動作中の周波数調整
- 様々な負荷に対しても安定した加速
- 共振と騒音の防止
- 1 秒以下の操作時間を実現
- 加速制御ループを実現





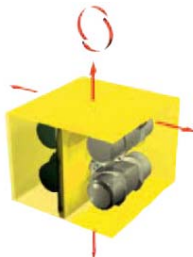
NetterVibration



## ネッターマルチシャフト振動システム VectorDrive シリーズ

### バイブレータ水平設置型

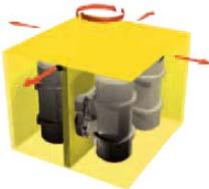
用途: 混合、搬送、圧縮など



VectorDrive

### バイブレータ垂直設置型

用途: 混合、タンプリング、圧縮、振り分けなど



### バイブレータ並列設置型(コンパクト設置)

用途: 搬送、圧縮など



舗装石のビジュアルエイジング

### アプリケーション

マルチシャフト振動システム *VectorDrive* は多数のアプリケーションの可能性を提供します。振動方向、振動数、振動力の独立した規定と共振を無くした稼働・停止機能が圧縮、混合、搬送そして分配といったアプリケーションに対して新しい可能性を切り開きます。

### デザインと動作原理

*VectorDrive* は、コントロールユニットと少なくとも4つのバイブレータで構成されています。電気バイブレータは一般的に2つの動作状態(停止状態と通常の回転振動状態)と2つの移行状態(加速時、減速時)がありますが、加減速時に発生する不必要な振動を避けるために時には2つの動作状態のみ要求される場合があります。例として、3000回転/分の電気バイブレータを使用してバルク材を最適に圧縮できる場合、1300から1700回転/分を通過する際、望まない緩みが発生します。この解決方法は3000回転/分時に振動をOn/Offすることです。

*VectorDrive* システムのコントロールユニットではこの要求される振動 On/Off 効果を実現できます。ほんのわずかな間にそれぞれのアンバランスを最適な遠心力及び振動方向へ配置されます。

テーブル上の独立したバイブレータの配置で振動方向を変えることによって回転振動や直線振動を創造することが可能です。周波数や振幅を変更することで動作中にうまく様々な振動方向をコントロールできます。

*PowerCube* はバイブレータの配置にとって好ましい形態です。この場合、バイブレータはテーブル下でキューブ状に配置されます。バイブレータは簡単に再配置したり、キューブを回転したりできます。もちろん違うテーブルへの配置転換も可能です。



NVN株式会社

〒181-0013

東京都三鷹市下連雀 3-38-4

三鷹産業プラザ

TEL : 0422-26-1141

FAX : 0422-43-6010

support@nvn-japan.com

http://nvn-japan.com